

株主優待のご案内

株主優待乗車券および株主優待乗車証

ご所有株式数	乗車券または乗車証の種類	枚数
1,000株以上 20,000株未満	当社線全線通用乗車券	1,000株 につき3枚
20,000株以上 34,000株未満		60枚
34,000株以上 48,000株未満	当社線全線通用乗車証 (定期券型式)	1枚
48,000株以上 100,000株未満		1枚
100,000株以上 300,000株未満	当社線全線・京阪バス線 通用乗車証 (定期券型式)	2枚
300,000株以上 500,000株未満		3枚
500,000株以上 1,000,000株未満		5枚
1,000,000株以上		10枚

- 乗車券は1回のご乗車につき1枚必要です(京阪線と大津線・網走線を乗り継ぎされる場合にはそれぞれ1枚必要です)
- 乗車証は記名ご本人以外の方(持参人1名)もご使用いただけます。
- 当社線全線・京阪バス線通用の乗車証では、京阪バス線の定期観光路線、高速線、空港線、自治体運行主体のコミュニティバス路線にはご乗車になれません。なお、一般路線につきましても、ご利用区間が変更される場合があります。
- 乗車券・乗車証では京都市地下鉄線(三条京阪・御陵間を含む)にはご乗車になれません。
- 災害等による当社線不通の際、他社線への振替輸送の取扱いはいししません。

ひらかたパークご招待

ひらかたパーク株主ご招待入園引換券2枚(ご招待用乗車券4枚付)を
1,000株以上ご所有の株主様に贈呈いたします。

送付時期(年2回)および有効期間

対象	送付時期	乗車証の有効期間	乗車券・ひらかたパークご招待券 その他のご優待券の有効期間
3月31日現在の株主様	6月下旬	7月11日～1月10日	6月下旬～1月10日
9月30日現在の株主様	12月中旬	1月11日～7月10日	12月中旬～7月10日

京阪電気鉄道株式会社

〒540-6591 大阪市中央区大手前1丁目7番31号
株主担当 TEL(06)6944-2521 広報担当 TEL(06)6945-4585
ホームページアドレス <http://www.keihan.co.jp/>



古紙配合率100%再生紙を使用しています。



その他のご優待(1,000株以上ご所有株主様)

平成18年12月現在

施設名	ご優待内容	枚数
ひらかたパーク	アトラクションカード1,500円券を1,000円に割引	4枚
京阪百貨店	お買物10%割引(商品により5%割引又は割引除外あり)	20枚
	ギャラリー入場券(無料)	5枚
京阪園芸 (クリフオンat京阪・フローリスト京阪)	お買物10%割引	2枚
ホテル京阪天満橋 ホテル京阪京橋 ホテル京阪京都 京都タワーホテル 京都タワーホテル アネックス 京都第2タワーホテル 琵琶湖ホテル	通常客室料金20%割引 琵琶湖ホテルについては、ご利用になれない期間がございます。直接ホテルにご確認ください。	6枚
ホテル京阪 ユニバーサルシティ 年末・年始・2月1日・ゴールデンウィーク・夏シーズンの各期間中はご利用になれません。	通常客室料金20%割引	2枚
大山レークホテル	基本宿泊料20%割引(1泊2食付)	2枚
年末・年始・ゴールデンウィーク・お盆の各期間中は0%割引。		
ロテルド・比叡	基本宿泊料20%割引(1泊朝食付)	2枚
クリスマス・年末・年始・ゴールデンウィーク・お盆の各期間中はご利用になれません。		
ロレーヌ(ホテル京阪京橋7F) オーク(ホテル京阪京都13F) 近江(京阪モール ホテル館6F)	ご飲食20%割引 クリスマスの期間中はご利用になれません。	2枚
京都タワーホテル レストラン「ラトゥール」(京都タワーホテル8F) 中華塔苑(京都タワービルB1F) 京料理水(京都タワービルB1F) ボルト塔彩(京都地下街・ボルト内)	ご飲食10%割引 クリスマス・年末・年始・ゴールデンウィークの各期間中はご利用になれません。	2枚
ホテル京阪 ユニバーサルシティ ハイキングレストラン「ワールド・ワールドパワゼン」	ご飲食10%割引	2枚
ロテルド・比叡 レストラン「ロウソク・ブルー」 カフェ「カフェ・ド・レレル」	ご飲食10%割引 クリスマス・年末・年始・ゴールデンウィーク・お盆の各期間中はご利用になれません。	2枚
パナソニック(京阪天満橋駅構内) 京阪淀屋橋食道街(日生淀屋橋ビルB2F)	ご飲食10%割引	5枚
大阪水上バス アクアライナー	ご乗船料20%割引 春シーズンはご利用になれません。	2枚
大阪水上バス サンタマリア	ディクルーズご乗船料20%割引	2枚
比叡山坂本ケーブル	普通運賃20%割引	2枚
比叡山ドライブウェイ 奥比叡ドライブウェイ	通行料金300円割引	2枚
ガーデンミュージアム比叡	入園料金20%割引	2枚
京阪交通社	国内・海外パッケージツアー5%割引(商品により3%割引又は割引除外あり)	1枚
くずはゴルフ場	平日6,670円・土日祝日9,300円(18Hプレー料金)	4枚
福井国際カントリークラブ	プレーご利用1名様につきゴルフボール2個進呈	1枚
浜大津アーカス 大津ボウル	1ゲーム260円 特別料金期間(正月等)はご利用になれません。	2枚
浜大津アーカス カラオケステーションB-WAVE	カラオケルーム料金500円割引	2枚
京阪キッズワールド	月極クラス入会金10%割引(オリジナルTシャツプレゼント)	1枚
	定員制のため、ご希望のクラスに入会できない場合がございます。	

一部割引対象外の商品等があります。他の割引制度と重ねてのご利用はできません。
施設によっては、ご利用になれない期間がございますので、予めご確認ください。
ご優待の内容、対象施設については、予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。

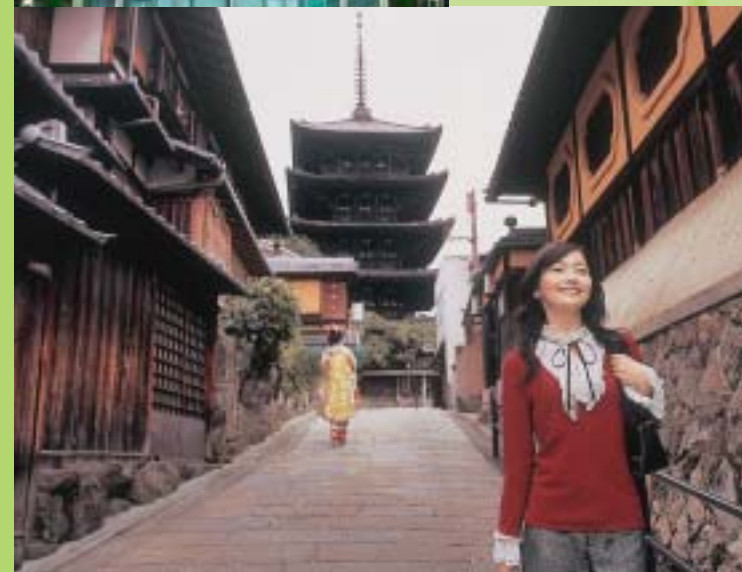


京阪

第85期

中間期 株主通信

平成18年4月1日から平成18年9月30日まで



© 2006 Gullane (Thomas) Limited



会社創立100年を迎えて ～“選ばれる京阪”への挑戦～

代表取締役社長

佐藤 茂雄



第85期中間期株主通信をお届けするにあたり、株主のみなさまの平素からのご厚情に、心から御礼申し上げます。

会社創立100年を迎えて

当社は日本資本主義の父と呼ばれた渋沢栄一を創立委員長に、明治39年(1906年)11月19日、資本金700万円で創立され、おかげさまで持ちまして創立から100年を迎えることができました。当社の歴史を振り返りますと、創立から約3年半の準備期間を経て、明治43年(1910年)4月15日に天満橋～五条間で鉄道営業を開始し、現在の営業基盤の原型が出来ました。昭和18年(1943年)10月1日から戦時下の国策により、6年余りの間、一時的に社名は消えますが、昭和24年(1949年)12月1日に分離独立、新生・京阪電気鉄道株式会社として再出発し、現在に至っています。戦前には琵琶湖観光事業やバス事業を傘下に加え現在の京阪グループの形を整えたほか、戦後は、苦難を乗り越え、天満橋～淀屋橋間延伸や鴨東線開通を果たしたほか、ローズタウンシリーズに代表される大規模ニュータウン開発、モールシリーズなどの大型商業施設、ひらかたパーク等のレジャー施設などを展開し、地域にお住まいの方や株主の皆さまとともに沿線文化をつくりあげて参りました。1世紀の重さを確認し、ご愛顧賜って参りました株主の皆さまに改めて感謝の意を表する次第であります。

京阪グループ経営ビジョン「“選ばれる京阪”への挑戦」を策定

会社創立100年を機に、京阪グループでは、開業100周年(2010年度)から10年後の2020年度を見据えた、京阪グループ経営ビジョン「“選ばれる京阪”への挑戦」を策定いたしました。このビジョン実現のため、「京阪エリアの魅力向上と拡大」「京阪ブランドの確立」「お客さまからの信頼の維持・向上」「お客さま視点の営業力の強化」「積極的・主導的な事業提携」を重点課題に掲げております。今後は、この経営ビジョンにもとづき、「小さくて良い会社」から「大きくて良い会社」を目指して参ります。

販売土地建物の評価基準に低価法を今期より適用

当中間期の業績をご報告させていただきますと、連結ベースでは、当社グループにおきまして、各事業にわたり積極的な営業活動を行い、業績の向上に努めました結果、営業収益は1,277億7千8百万円(前年同期比2.3%減)、経常利益は79億円(前年同期比15.2%減)、中間純利益は39億3千3百万円(前年同期比31.5%減)となりました。

一方、当社単体におきましては、営業収益は369億2千4百万円(前年同期比11.4%減)、経常利益は57億9千3百万円(前年同期比20.8%減)、中間純利益は27億4千4百万円(前年同期比36.0%減)となっております。

連結、単体ともに中間純利益が減少しておりますが、これは今期からたな卸資産のうち販売土地建物について、その評価基準を原価法から低価法に変更したことなどによるものであります。この評価基準の変更は、平成20年度から強制適用されますが、当社グループでは、財務の透明性を高めるため、今期から適用することといたしました。

東証第一部上場記念配当を実施

当社は、本年3月22日、東京証券取引所市場第一部に上場いたしました。これもひとえに株主の皆さまをはじめ、関係各位のご支援、ご指導の賜物であります。ご支援いただきました株主の皆さまに感謝の意を表すため、中間配当につきましては、1株につき普通配当2.5円に記念配当1円を加えた3.5円と決定させていただきます。

路線名・駅名を決定。中之島線開業へ向けて準備を本格化

現在、中之島エリアで建設工事が進む鉄道新線の路線名、駅名をこのほど決定いたしました。路線名は中之島線に、駅名は東から順に、なにわ橋駅、大江橋駅、渡辺橋駅、中之島駅としました。路線名はエリア全体をシンプルにイメージできることから、駅名は水都大阪再生のイメージアップに資するため中間3駅はそれぞれ中之島に架かる橋名を、終端駅は全線を象徴するとともに今後再開発が進みエリアの中心になることが期待されることからエリア名をつけました。

また、10月には、駅と駅を結ぶトンネル工事に着手するなど工事は順調に進捗していることから、今後開業に向けて準備を本格化して参ります。

更なる企業価値・株主価値の向上に向けて

京阪グループでは、今期も企業価値・株主価値の向上をめざした取り組みを積極的に進めております。10月には、戦略的IR活動の一環として、当社初となる海外の機関投資家訪問を実施したほか、「新おけいはん」シリーズや人気キャラクター「きかんしゃトーマスとなかまたち」を使ったキャンペーンでイメージアップ戦略も展開しています。

引き続き、本年4月にスタートしました経営計画「Jump21」を着実に推進することによって、経営の品格を上げ、早期に成長ステージに立つことで、更なる企業価値・株主価値の向上に努めて参りますので、株主の皆さまにおかれましては、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年12月

(平成18年11月現在)

京阪グループネットワーク

鉄道事業	流通事業
京阪電気鉄道(株)	(株)京阪流通システムズ
叡山電鉄(株)	(株)京阪百貨店
京福電気鉄道(株)	(株)京阪友の会
(株)京阪エンジニアリングサービス	(株)京阪ザ・ストア
(株)京阪レジャーサービス	(株)京阪レストラン
中之島高速鉄道(株)	(株)ジュースーパー・コーポレーション
	(株)京阪エバーナイス社
バス事業	ホテル事業
(株)京阪バスシステムズ	(株)京阪ホテルシステムズ
京阪バス(株)	(株)琵琶湖ホテル
京阪シティバス(株)	琵琶湖ホテルサービス(株)
京阪京都交通(株)	(株)ホテル京阪
京阪バスサービス(株)	(株)京阪アーバンシステムズ
ケービー・エンタープライズ(株)	(株)京阪リゾートシステムズ
京阪宇治バス(株)	京都タワー(株)
江若交通(株)	
(株)ザ・コジャック	レジャー事業
京都バス(株)	琵琶湖汽船(株)
ケーター自動車工業(株)	琵琶湖汽船サービス(株)
	琵琶湖汽船食堂(株)
タクシー事業	大阪水上バス(株)
(株)京阪タクシーシステムズ	比叡山鉄道(株)
京阪タクシー(株)	(株)輝葉パブリック・ゴルフ・コース
滋賀京阪タクシー(株)	比叡山自動車道(株)
敦賀京阪タクシー(株)	(株)ガーデンミュージアム比叡
(株)トラベル京阪	京阪福井国際カントリー(株)
宇治京阪タクシー(株)	
大阪京阪タクシー(株)	その他
汽船タクシー(株)	(株)大阪マーチャンダイズ・マート
	(株)京阪ビジネスマネジメント
不動産事業	(株)京阪フィナンシャルマネジメント
京阪ビルディング(株)	(株)京阪ベンチャービジネス
京阪カインド(株)	(株)京阪カード
京阪電鉄不動産(株)	
建設事業	
京阪産業(株)	
(株)かんこう	
(株)ソイルエンジニアリング	
(株)文化財サービス	
京阪園芸(株)	
駅サービス事業	
(株)京阪ステーションマネジメント	
(株)京阪交通社	
(株)京阪エージェンシー	
京阪ライフサポート(株)	

中間連結貸借対照表の要旨

(平成18年9月30日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	114,106	流動負債	145,250
現金及び預金	18,062	支払手形及び買掛金	11,806
受取手形及び売掛金	17,333	短期借入金	74,084
たな卸資産	65,377	前受金	19,179
繰延税金資産	9,558	その他	40,179
その他	3,774	固定負債	280,042
固定資産	448,621	社債	52,711
有形固定資産	374,897	長期借入金	118,934
建物及び構築物	184,585	長期未払金	20,080
機械装置及び運搬具	20,014	退職給付引当金	16,919
土地	145,183	その他	71,396
建設仮勘定	20,395	負債計	425,293
その他	4,718	(純資産の部)	
無形固定資産	4,882	株主資本	90,505
投資その他の資産	68,840	資本金	51,466
投資有価証券	60,810	資本剰余金	28,802
繰延税金資産	1,916	利益剰余金	10,893
その他	6,114	自己株式	656
		評価・換算差額等	45,478
		その他有価証券評価差額金	23,385
		土地再評価差額金	22,093
		少数株主持分	1,449
		純資産計	137,434
資産合計	562,727	負債純資産合計	562,727

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 有形固定資産の減価償却累計額

313,598百万円

中間連結株主資本等変動計算書の要旨

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				少数株主持分	純資産合計				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式						
前期末残高	51,466	28,800	8,855	542	88,580	24,893	22,052	46,946	1,346	136,873
当中間期の変動額										
剰余金の配当			1,410		1,410					1,410
役員賞与			16		16					16
中間純利益			3,933		3,933					3,933
土地再評価差額金取崩額			40		40					40
連結子会社増加に伴う減少高			392		392					392
持分法適用会社増加に伴う減少高			17		17					17
連結子会社による非連結子会社の合併に伴う減少高			18		18					18
自己株式の取得				117	117					117
自己株式の処分		1		2	4					4
株主資本以外の項目の当中間期の変動額(純額)						1,508	40	1,467	102	1,364
当中間期の変動額合計	1	2,037	114	1,925	1,508	40	1,467	102	560	560
当中間期末残高	51,466	28,802	10,893	656	90,505	23,385	22,093	45,478	1,449	137,434

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書の要旨

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
営業収益	127,778
営業費用	118,143
営業利益	9,634
営業外収益	1,162
営業外費用	2,896
経常利益	7,900
特別利益	1,884
特別損失	3,062
税金等調整前中間純利益	6,722
法人税、住民税及び事業税	3,755
法人税等調整額	1,121
少数株主利益	154
中間純利益	3,933

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

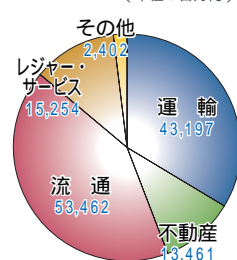
(単位:百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,473
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,710
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,835
現金及び現金同等物の増加額	1,927
現金及び現金同等物の期首残高	15,846
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	135
連結子会社と非連結子会社の合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	9
現金及び現金同等物の中間期末残高	17,919

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

事業別連結営業収益

(単位:百万円)



中間貸借対照表の要旨

(平成18年9月30日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	72,744	流動負債	94,314
現金及び預金	8,186	短期借入金	52,571
未収金	1,292	未払金	9,894
販売土地建物	51,083	預り金	5,086
その他	12,182	その他	26,761
		固定負債	245,437
固定資産	398,396	社債	50,000
鉄道事業固定資産	202,073	長期借入金	97,876
兼業固定資産	99,108	長期未払金	18,528
各事業関連固定資産	2,727	再評価に係る繰延税金負債	41,675
建設仮勘定	20,095	退職給付引当金	9,482
投資その他の資産	74,391	預り保証金・敷金	18,723
関係会社株式	21,985	その他	9,151
投資有価証券	49,508	負債計	339,751
その他	2,897	(純資産の部)	
		株主資本	86,171
		資本金	51,466
		資本剰余金	28,802
		利益剰余金	6,558
		自己株式	656
		評価・換算差額等	45,218
		その他有価証券評価差額金	23,125
		土地再評価差額金	22,093
		純資産計	131,389
資産合計	471,141	負債純資産合計	471,141

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 247,362百万円

中間株主資本等変動計算書の要旨

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				評価・換算差額等				純資産合計			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	資本剰余金				
前期末残高	51,466	28,868	15,932	28,800	5,265	5,265	542	84,990	24,565	22,052	46,618	131,608
当中間期の変動額												
剰余金の配当					1,410	1,410		1,410				1,410
中間純利益					2,744	2,744		2,744				2,744
自己株式の取得							117	117				117
自己株式の処分							2	4				4
土地再評価差額金の取崩					40	40		40				40
株主資本以外の項目の当中間期の変動額(純額)									1,439	40	1,399	1,399
当中間期の変動額合計	1	1	1,293	1,293	114	1,181	1,439	40	1,399	40	1,399	218
当中間期末残高	51,466	28,868	15,934	28,802	6,558	6,558	656	86,171	23,125	22,093	45,218	131,389

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書の要旨

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

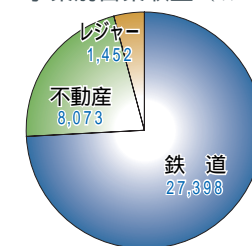
(単位:百万円)

科目	金額
営業収益	36,924
営業費用	29,218
営業利益	7,706
営業外収益	1,013
営業外費用	2,926
経常利益	5,793
特別利益	1,807
特別損失	2,753
税引前中間純利益	4,848
法人税、住民税及び事業税	3,207
法人税等調整額	1,103
中間純利益	2,744

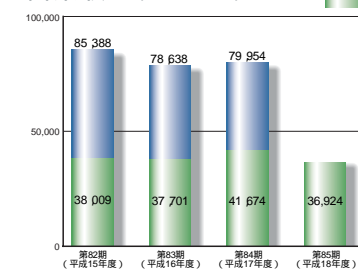
(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 1株当たり中間純利益 4円86銭

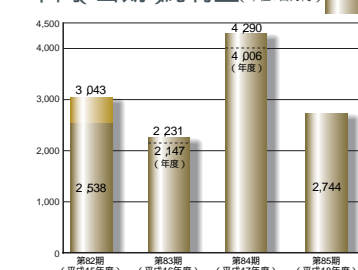
事業別営業収益 (単位:百万円)



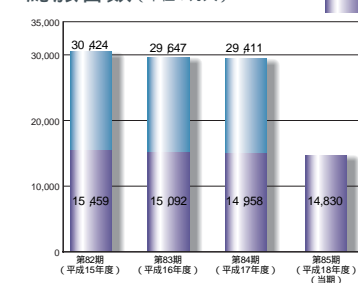
営業収益 (単位:百万円)



中間当期純利益 (単位:百万円)



総旅客数 (単位:万人)



京阪グループ経営ビジョン「“選ばれる京阪”への挑戦」を策定しました

京阪グループでは、今般、開業100周年から10年後の2020年度(平成32年度)を見据えた、京阪グループ経営ビジョン「“選ばれる京阪”への挑戦」を策定しました。これは、事業再編の流れが加速するなど京阪グループを取り巻く環境の変化が激しいなか、京阪グループがお客さまの支持を得られる企業としてさらなる成長を遂げるためには、2000年(平成12年)4月に制定した「Vision100“進化する京阪”」をさらに発展させた新たな経営ビジョンが必要となったことに対応したものです。なお、骨子は次のとおりです。

基本方針

わたしたちは、「人々の暮らしを支え、よりよくすることを使命として、もっと多くのお客さまから選ばれる価値ある京阪グループの創造」に挑戦します。

ビジョン実現に向けて

ビジョンの実現のため、「京阪エリアの魅力向上と拡大」、「京阪ブランドの確立」、「お客さまからの信頼の維持・向上」、「お客さま視点の営業力の強化」、「積極的・主導的な事業提携」に取り組むことを掲げています。

京阪エリアの魅力向上と拡大

京阪ブランドの確立

お客さまからの信頼の維持・向上

お客さま視点の営業力の強化

積極的・主導的な事業提携

“選ばれる京阪”への
挑戦

定量目標

1 ビジョンの実現に向けて目標とする項目

	2020年度(平成32年度) 目標
連結売上高	5,000億円
連結売上高営業利益率	10.0%
総資産営業利益率(ROA)	5.5%

組織形態

京阪グループは、事業持株会社体制において、運輸業、不動産業、流通業、レジャー・サービス業における経営と事業の分離をさらに推進し、責任の明確化と機動的な事業展開を実現します。そして、積極的・主導的な提携関係、資本関係を実現するためにも、開業100周年を迎える2010年を目途に、純粋持株会社体制へ移行します。

中之島、京都を重点エリアに

京阪グループが事業を展開するエリア全てを京阪エリアと位置づけ、中之島、京都を重点エリアとして京阪エリアの魅力向上に取り組むとともに、集中と拡大を意識し、京阪ブランドの価値向上に資する事業や競争力のある事業については、京阪エリアの拡大に取り組んでいきます。

2 ビジョンの結果として目指す利益水準

	2020年度(平成32年度) 目標
連結当期純利益	200億円
自己資本当期純利益率(ROE)	7.5%

初めて海外でのIR活動を実施しました

10月3日(火)から6日(金)にかけて、当社初となる海外でのIR活動を実施しました。社長をはじめとする4名がロンドンとチューリッヒの機関投資家11社を訪問。当社グループの経営戦略、財務内容などについて説明を行いました。これは、今年3月に東京証券取引所市場第一部に当社株式が上場し、外国人投資家にも当社への注目が高まっていることを受け、戦略的IR活動の一環として実施したものです。



「京阪東ローズタウン・ファインガーデンスクエア」の建設に着手

10月2日(月)、大規模マンション「京阪東ローズタウン・ファインガーデンスクエア」の建設に着手しました。住友不動産㈱との共同事業で、敷地面積32,361.04㎡、鉄筋コンクリート造15階地下1階建を含む6棟からなり、総戸数は630戸。第1期は平成20年3月、第2期は平成21年9月の入居開始を予定しています。



「新おけいはん」に神農 幸さん



神農 幸さん
プロフィール
京都市出身。
映画「水霊 ミズチ」、
テレビ「愛のソレア」
などに出演。

平成12年12月から始まった「京阪のる人、おけいはん。」の広告シリーズでは、11月15日(水)から「新おけいはん」として女優の神農 幸さんを起用し、新シリーズ「音楽物語」をスタートしました。「新おけいはん」は、京阪沿線に住み、鴨リバー音楽学院に通う学生「森小路けい子」という設定。家族や教授役にも多彩な顔ぶれを配し、楽しいホームドラマ仕立てのストーリーを展開していきます。

なお、今回の「新おけいはん」は、初代の水野麗奈さん、2代目の江本理恵さんに続き3代目となります。

「きかんしゃトーマスとなかまたち」に関連した各種イベントを実施しています

京阪沿線にお住まいの方に、今まで以上に京阪電車で親しみを持っていただくため、今年の夏から、お子さまやファミリー層に大人気の「きかんしゃトーマスとなかまたち」に関連した各種イベントを実施しています。



(平成19年1月中旬まで)京阪沿線で開催のイベント

7月29日(土)には、京阪線2編成、大津線1編成の車両に「きかんしゃトーマスとなかまたち」のキャラクターを描いたラッピング電車の運転を開始

に合わせて運転・展示を行うなどの取り組みも実施しました。

このほかにも、夏に「京阪電車スタンプラリー'06『きかんしゃトーマスとなかまたち』」を実施したほか、ひらかたパークでは正面ゲート前特設店で「きかんしゃトーマスフェア」を開催しました。今後もお子さまやファミリー層向けのイベントを企画していく予定です。



© 2006 Gullane (Thomas) Limited

「フレスト松井山手店」が複合商業施設としてリニューアルオープン



11月24日(金) ㈱京阪ザ・ストアが運営する「フレスト松井山手店」が大幅に増床、リニューアルし、複合商業施設としてオープンしました。

同店は、当社が開発する郊外ニュータウン「京阪東ローズタウン」に位置しています。今回のリニューアルでは、「YAMANOTEライフスタイル」を施設コンセプトに、郊外の穏やかな環境の中、心豊かな暮らしを大切にする地域の生活者に対し、日々の暮らしの楽しみがひろがる商品やサービスを選りすぐり、街のキャ

ッチフレーズでもある「太陽と緑と健康」があふれる、ゆとりと上質の郊外生活を提案・サポートします。

スーパーマーケットゾーンでは、売場面積を450坪から600坪に拡大し、「安心・安全・高品質」をキーワードに、サービスや品ぞろえを充実させました。特に惣菜については、百貨店などでも実績のある専門店を誘致、できたての惣菜を対面・計量販売し、他店との差別化を図ります。

また、その他の施設としては、京田辺市内で初の総合フィットネスクラブ「コス・パ」や、同市最大の売場面積を持つ複合書店「TSUTAYA」が新店。大阪・堀江発のカフェ「シュハリ」や、奈良・登美ヶ丘に本店を構えるイタリア料理専門店「ベンベヌート」などのこだわりの飲食店舗も新たに仲間入りしました。

テレビカーが全車地上デジタル放送対応に

10月6日(金)テレビカーの地上デジタル放送対応工事が完了しました。従来は、BS衛星放送を受信していましたが、移動体用の地上デジタルチューナーが開発されたことに伴い、地上デジタル放送対応工事を順次進めてきました。なお、地下線内では地上デジタル放送が受信できないため、従来どおりアナログ放送を受信しています。

また、一部の車両には32型液晶モニタを搭載。テレビカーにご乗車のお客さまに、大きな画面でご覧いただけるようになりました。今後、液晶モニタへの切替工事についても順次進める予定です。



「劇場版どうぶつの森 わくわくヴィレッジ」を開催

ひらかたパークでは、10月7日(土)からイベントホールで体感型イベント「劇場版どうぶつの森 わくわくヴィレッジ」を開催しています(平成19年1月14日(日)まで)。これは、映画「劇場版どうぶつの森」の公開を記念して開催しているイベントで、携帯ゲーム機「ニンテンドーDS」の人気ソフト「おいでよ どうぶつの森」の世界をリアルに再現しています。来場者は森の住人になりきり、村に暮らすキャラクターと出

違いながらゲームの世界にある様々なイベントを体験して楽しむというものです。体験性や参加性、相互コミュニケーション、自由気ままな楽しみ方など、「おいでよ どうぶつの森」独特の要素をふんだんに取り入れた魅力ある構成で展開しています。

© 2005 Nintendo © 2006 劇場版「どうぶつの森」製作委員会



京阪線9駅でe-kenetカードによる定期券購入が可能となりました

お客さまの利便性向上の一環として、定期券発行機の更新を進めたことにより、京阪線9駅(淀屋橋、京橋、守口市、寝屋川市、香里園、枚方市、樟葉、中書島、四条)でe-kenetカードによる定期券購入が可能となりました(11月末現在)。おけいはんポイントは対象外です。

「アンスリー」、「プラグ・イン」でPiTaPa決済が可能に

8月1日(火) ㈱京阪ザ・ストアが運営するコンビニエンスストア「アンスリー」とコンビニドラッグ「プラグ・イン」でPiTaPaによる代金決済が可能となりました。これにより、阪神、南海が運営する店舗を含め、アンスリー全店でPiTaPa決済が可能となりました。

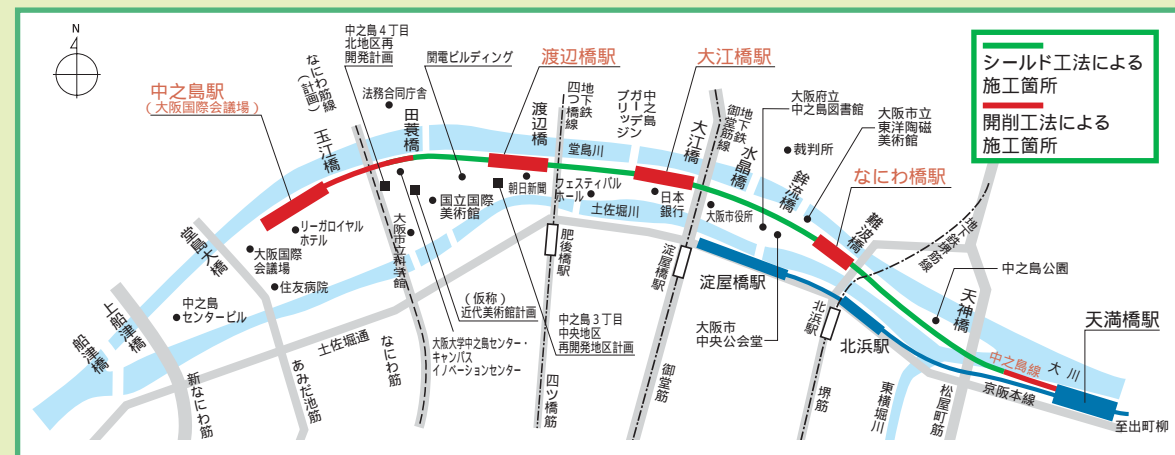
平成20年度の完成をめざして進めている中之島線建設工事が新たなステージに突入しました。現在の事業(全体)進捗率は約41%(平成18年10月末現在)です。

これまで、駅部を作る工事が中心でしたが、10月30日(月)駅と駅を結ぶトンネル工事に着手しました。地上から掘り下げていく開削工法を用いた駅部と異なり、駅間部は地中を横に掘り進んでいくシールド工法を用います。来年の夏頃には、すべての駅と駅がトンネルで結ばれる予定です。

【シールド工法とは】

トンネルの先端にシールドと呼ばれる鋼鉄製の外筒を設けて、崩壊しようとする土を押さえつつ掘削を行い内部でセグメント(円弧状のブロック、鉄筋コンクリート製、鋼製、鋳鉄製など)をリング状に組み立てていく工法です。この工法は、都市部などの軟弱で崩れやすい土質に適しています。

シールドマシン



新線の路線名・駅名が決定しました

路線名は中之島線(仮称は中之島新線)に、駅名は京都方面から順に、①なにわ橋駅(仮称は新北浜駅)、②大江橋駅(仮称どおり)、③渡辺橋駅(仮称どおり)、④中之島駅(仮称は玉江橋駅)に決定しました。なお、国際都市・大阪をアピールするため、中之島駅は大阪国際会議場を副名称としました。今回の選定は、外部の有識者による諮問委員会である「中之島新線駅名および路線名検討委員会」の審議結果を受けて実施したものです。

決定理由は、路線名については中之島地区全体をシンプルにイメージできることから、駅名については水都大阪再生のイメージアップに資するため中間駅3駅にそれぞれ中之島に架かる橋名を、終端駅は全線を象徴するとともに今後再開発が進み地区の中心になることが期待されることからエリアそのものの名前を付けました。

会社の概要 (平成18年9月30日現在)

設立	昭和24年12月1日(営業開始日) (創立:明治39年11月19日)	本社事務所	大阪市中央区大手前1丁目7番31号
資本金	51,466,416,776円	主要な事業内容	①鉄道事業(鉄軌道による旅客運輸) ②不動産事業(土地建物の販売および賃貸) ③レジャー事業(遊園地などの経営)
発行可能株式総数	1,595,886,000株	営業キロ	88.1km
発行済株式の総数	565,913,515株	車両数	732両
株主数	60,240名		
従業員数	1,791名		

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日	株主名簿管理人	中央三井信託銀行株式会社
定時株主総会	6月	同事務取扱場所	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
基準日	3月31日	(郵便物送付先)	中央三井信託銀行株式会社
期末配当	3月31日	電話お問い合わせ先	証券代行部 (フリーダイヤル)120-78-2031
中間配当	9月30日(行う場合)	同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店
公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。		日本証券代行株式会社 本店・全国各支店
電子公告掲載ホームページアドレス	http://www.keihan.co.jp/koukoku/		

住所変更、単元未満株式買増・買取請求、名義書換請求および配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は、下記の株主名簿管理人のフリーダイヤルまたはインターネットホームページで24時間受付しております。
フリーダイヤル 0120-87-2031(自動音声案内)
インターネット/ホームページアドレス http://www.chuomitsui.co.jp/person/p_06.html
なお、証券保管振替制度をご利用の方は、恐れ入りますがお取引の証券会社へお問い合わせください。

単元未満株式の買増請求・買取請求のご案内

ご所有株式のうち、単元未満株式(1,000株未満の株式)につきましては、市場で売買することができませんが、次のいずれかを利用して、整理していただくことができます。

- 単元未満株式の買増制度**
当社に対して、単元株(1,000株)に不足する株式数の市場価格による売り渡しを請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて1,000株にすることができます。
- 単元未満株式の買取制度**
当社に対して、ご所有の単元未満株式の市場価格による買取りを請求することができます。
お手続きなど詳細につきましては、当社の株主名簿管理人 中央三井信託銀行欄までお問い合わせください。
なお、証券保管振替制度をご利用の方は、恐れ入りますがお取引の証券会社へお問い合わせください。

配当金のお受取りについて

配当金のお受取りには、次のいずれかをご利用いただけます。
郵便振替支払通知書 銀行預金口座への振込 郵便貯金口座への振込
現在、の郵便振替支払通知書にお受取りの株主様には、より早く確実なお受取り方法として、またはの銀行預金口座および郵便貯金口座へのお振込みをお勧めいたします。
ご希望の株主様は、当社の株主名簿管理人 中央三井信託銀行欄にてお手続きください。

役員

(平成18年9月30日現在)

代表取締役社長	佐藤 茂雄
代表取締役副社長 事業役員副社長	岡田 恵治
常務取締役	丹羽 敬
常務取締役 事業役員	西田 寛
取締役 常務事業役員	毛戸 彰禧
取締役 常務事業役員	伊藤 彰
取締役 常務事業役員	櫻井 謙次
取締役 常務事業役員	小川 雅人
取締役	加藤 好文
常務事業役員	有木 一
常務事業役員	上田 成之助
事業役員	西谷 徹
事業役員	脇 博一
事業役員	岸 元士
監査役(常勤)	片本 皖也
監査役(常勤)	中田 努
監査役	家近 正直
監査役	柘田 圭兒
監査役	上野 至大